

作  
つかこうへい

演出

松尾スズキ



少路勇介

Kamata  
koushin  
kyoku



笠松はる



上川周作

京都芸術劇場  
プロデュース  
2024

曲

進

行

田

蒲



山川豹真



松浦輝海

18の歳に『熱海殺人事件』に

衝撃を受け、演劇の扉を叩いた。

気づいたら、つかさんが

お亡くなりになった歳になる。

なにか「けじめ」を

つけなきゃいけない気になった。

——松尾スズキ



末松萌香

東野良平





# 蒲田 行進曲

京都芸術劇場  
プロデュース2024

朗読劇

Kamata  
koushinkyoku

作：つかこうへい

演出：松尾スズキ

京都芸術劇場がプロデュースし、舞台芸術の最前線を担う演出家・作家・俳優とコラボレートする本企画。

2024年は本学教授でもある松尾スズキを演出に迎え卒業生の上川周作が春秋座に凱旋。笠松はる、少路勇介、東野良平、そして在校生らと共につかこうへいの名作に挑む。



九州の美大生だったわたしは、学生演劇で上演された『熱海殺人事件』を見て、演劇の自由さに衝撃を受け、芝居を始めた。それ以来、お会いする機会もなかったけど、いつもどこかにつかさんがいた。そして今年わたしは62歳になる。つかさんがお亡くなりになった歳になって、いまだ芝居を続けるのである。なにか心の中で決着をつけたい。すでにスタイルが出来上がっている自分にとって、朗読劇という形のほうが、つかさんの本質に近づける気がして、それでこの公演を提案させていただいた。改めてホンを読んだが、つか芝居は「音」だと思う。新しいことをやるつもりはいっさいない。心に思い描いてきたつか芝居の再現に注力したい。

松尾スズキ◎1962年、福岡県生まれ。1988年に大人計画を旗揚げし、多数の作品で作・演出・出演を務める。1997年「ファンキー！～宇宙は見える所までしかない～」で第41回岸田國士戯曲賞を受賞。2008年には映画「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」で第31回日本アカデミー賞最優秀脚本賞受賞。小説「クワイエットルームにようこそ」「老人賭博」「もう「はい」としか言えない」が芥川賞候補になるなど、作家としても活躍。2019年に上演した「命、ギガ長ス」が第71回読売文学賞戯曲・シナリオ賞を受賞。2020年にBunkamuraアターコクーンの芸術監督、2023年に京都芸術大学舞台芸術研究センター教授に就任。



京都芸術劇場  
春秋座

出演：上川周作 笠松はる 少路勇介 東野良平 末松萌香 松浦輝海 山川豹真

協力：つかこうへい事務所、大人計画、ゴーチ・ブラザーズ、MASH、劇団「地蔵中毒」

公演日程  
2024年 10月 19日(土) 20日(日)  
開場 13:30  
開演 14:00

チケット料金  
(全席指定・税込)  
一般 5,500円／京都芸術劇場友の会 5,000円  
学生&ユース 3,000円  
※ユースは25歳以下。学生・ユースは入場時に身分証明書の提示が必要である。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
一般発売：8月23日(金)10:00～  
※チケット発売日はチケットセンター窓口での販売は致しません。

託児サービス(要事前予約) ※10/20(日)のみ

対象：生後6か月以上、7歳未満 料金：お子様1名につき1,500円  
申込期間：2024年7月1日(月)～10月18日(金)17時まで  
申込・お問合せ：WEBまたはお電話にて舞台芸術研究センター  
Tel.075-791-9207

公演詳細等  
詳しくはこちら



京都芸術劇場 春秋座  
(京都芸術大学内)

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

京都芸術劇場

検索

チケット取扱

- ◎京都芸術劇場チケットセンター Tel. 075-791-8240 (平日10時～17時)
- ◎チケットぴあ
- ◎イープラス
- ◎劇場オンラインチケットストア <https://k-pac.org/> ※要会員登録(無料)
- ◎ローソンチケット